

9 ICTを活用した授業づくり部会(小・中)		部会テーマ	資質・能力の育成を図る授業改善の推進
内容	「主体的・対話的で深い学び」を充実させるための単元の構想と、効果的な1人1台端末等の活用事例を紹介することにより、資質・能力の育成を図る授業づくりについて考える。		
部会担当	武井 玲子(総合教育センター)	指導助言者	久保田 善彦(玉川大学大学院)

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

※ 本部会は、「12 【教育講話I】GIGAスクール時代の授業改善」の内容と関連しています。

研究概要説明

9時55分～10時10分

総合教育センター研究調査部 武井 玲子

発表①

小学校家庭科第6学年

「まかせてね 今日の食事」 ～一食分の献立作成を通じた実践～

10時10分～10時35分

佐野市立あそ野学園義務教育学校 門澤 裕美

献立作成の学習において、自分や家族の課題を見つめて決定し、その課題解決を目指して学習に主体的に取り組めるよう授業展開を工夫した。その過程において、試行錯誤しながら自分の考えをまとめたり短時間で友達と意見共有したりする場面を設けるなど、効果的なICT活用を図った。その実践について発表する。

発表②

中学校保健体育科第3学年
「バスケットボール」を通じた実践

10時40分～11時05分

日光市立今市中学校 大山 良皓

ゴール型球技において、タブレットの多様な機能を用いて、ボールを持っていない人の動きや空間を認識し、互いに技能のポイントを伝え合う授業を展開した。ICTの活用によって、複数の情報を効率的に活用できることや運動時間を十分に確保できること、そして子どもの主体的な学びが促進されることについて、実践報告とあわせて発表する。

質疑等

11時05分～11時10分

指導助言

11時10分～11時30分

玉川大学大学院教育学研究科 久保田 善彦